

令和4年10月24日

記者會、記者クラブ 各位

医療大麻の（株）サイアムレイウィンターナショナルと岐阜大学 ブロックチェーンを活用した産学共同研究を本格開始

株式会社サイアムレイウィンターナショナル(代表取締役：藤代浩司、本社：岐阜県瑞穂市、以下「サイアムレイウィンターナショナル」と東海国立大学機構岐阜大学(学長：吉田和弘、本部：岐阜市、以下「岐阜大学」)大学院医学系研究科 手塚健一准教授はこの度産学共同研究を本格開始しました。これによりサイアムレイウィンターナショナルの関連会社、サイアムレイワ(2020)株式会社(本社：タイ王国ブリラム県、以下「サイアムレイワ」)において、農業における産地偽装問題の解決のためにブロックチェーンを使用したトレーサビリティの実証実験を行います。



Reiwa

**東海国立
大学機構**

岐阜大学

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
(研究に関すること)
岐阜大学大学院医学系研究科
准教授 手塚 健一 (てづか けんいち)
TEL : 058-230-6479 (直通)
E-mail : tezuka@gifu-u.ac.jp

株式会社サイアムレイウィンターナショナル
代表取締役社長 藤代 浩司 (ふじしろ こうじ)
E-mail : kfujishiro@intereiwa.com

(広報に関すること)
岐阜大学総務部総務課広報グループ
TEL : 058-293-2009
E-mail : kohositu@gifu-u.ac.jp

サイアムレイワは医療用大麻の栽培を行っており、ブロックチェーンを使用した産地証明を行うことで、タイに蔓延する大麻の違法栽培、違法販売、模造品、偽造品等、一般消費者の健康を損ないかねない悪質な業者や農家との差別化を図ります。また、自社だけでなく大麻業界にブロックチェーンを使用したトレーサビリティを活用する技術を啓発し、業界の健全化、スタンダード化を推進していきます。

サイアムレイワインターナショナルと岐阜大学の共同研究期間は本年度7月より1年間であり、その間にトレーサビリティ分野だけでなく、品質管理・品質証明の分野についても研究を行い、今話題の医療用大麻だけでなく、農業全般のスタンダードとなるよう進めてまいります。

<企業概要>

商号 株式会社サイアムレイワインターナショナル

所在地 岐阜県瑞穂市

代表者 藤代浩司

資本金 100万円

事業内容 卸業 問屋業 製品販売

<関連会社>

商号 サイアムレイワ（2020）株式会社

所在地 タイ王国ブリラム県クームアン市

代表者 藤代浩司

資本金 1,000万バーツ（約3,800万円 10月3日現在）

事業内容 麻の栽培 抽出 加工 販売 輸出 輸入 問屋業 卸業

<関連記事>

日経ビジネス

（「大麻解禁」に沸くタイ、規制緩和がもたらすのは富か災いか：日経ビジネス電子版）

https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00118/063000080/?gift=gI%252BqkeVykPfbpXKPwd58kQoX1uV1Yjvvnv5Ih0vF9Y2Y%253D&n_cid=nbpn_b_gift



記事 URL

TJRI

（[Feature] 大麻栽培、植物工場内で厳重に品質管理～サイアムレイワ社長インタビュー）

<https://tjri.org/news/interview-siam-reiwa/?gtm=20220719newsletter>



記事 URL